



S e i i c h i   F u r u y a  
M é m o i r e s .

# 古屋誠一 メモワール。

愛の復讐、共に離れて…

2010年5月15日(土) — 7月19日(月・祝)

[主催] 公益財團法人 東京都歴史文化財团 東京都写真美術館、産経新聞社  
[協力] オーストリア大使館、IZU PHOTO MUSEUM、株式会社アイワード、フォト・ギャラリー・インターナショナル  
[後援] サンケイスポーツ、タ刊フジ、フジサンケイビジネスアイ、iza!、SANKEI EXPRESS

東京都写真美術館 2階展示室 [www.syabi.com](http://www.syabi.com)

[観覧料] 一般800(640)円／学生700(560)円／中高生・65歳以上600(480)円 ※( )は20名以上団体および東京都写真美術館友の会会員  
※小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料 ※第3水曜日は65歳以上無料  
[開館時間] 10:00～18:00(木・金は20:00まで)入館は閉館の30分前まで [休館日] 毎週月曜日(但し7月19日は開館)



East Berlin, 1986



Wildon, 1981



Wien, 1982



Graz, 1997



Graz, 2001

東京都写真美術館では、1970年代からヨーロッパを拠点に活動する古屋誠一の「メモワール」展を開催いたします。古屋誠一は、1950年静岡県に生まれ、1972年に東京写真短期大学(現東京工芸大学)を卒業後、1973年にシベリア経由でヨーロッパに向かい、1987年以降はオーストリアのグラーツを拠点に精力的に作品制作を続けています。隣接する国々の国境地帯やベルリンの壁など、様々な「境界」を問う作品を発表する一方、オーストリアの写真批評誌『カメラ・オーストリア』では、創刊時から編集に参加し、日本の写真家をヨーロッパに紹介するなど、幅広い活動を展開しています。

1985年に東ベルリンで自ら命を絶った妻クリスティーネを撮影した写真集『Mémoires(メモワール)』では、家族が抱える間や悲しみ、社会における生と死の問題を露呈し、国際的に高い評価を得ました。主な著作に、1980年に滞在したアムステルダムからなる写真集『AMS』、『Seiichi Furuya Mémoires 1995』などがあり、2002年には『Last Trip to Venice』により第27回伊奈信男賞、2007年には『Mémoires 1983』により第19回写真の会賞を受賞のほか、国内外の展览会に多数参加しています。近年は、妻クリスティーネの手記を掲載した写真集も制作し、現代社会における家族のあり方を問う写真家としても注目を集めています。

本展览会では、古屋誠一が1989年より発表し続けている「メモワール」シリーズの集大成となる作品群約130点に加えて、古屋作品の真髄でもある写真集の編集過程を公開、古屋自らが編集・製本した未発表の自家版写真集も出品いたします。

## ●開催イベント

### 【対談】

○古屋誠一×小林紀晴(写真家)「10年の旅、古屋誠一を追って」  
司会:石田留美子(東京都写真美術館 学芸員)  
日時:6月4日(金)18時30分～20時  
会場:東京都写真美術館 1階ホール  
定員:190名

○古屋誠一×荒木經惟(写真家)「愛の復讐、共に離れて」  
司会:笠原美智子(東京都写真美術館 事業企画課長)  
日時:6月5日(土)18時30分～20時  
会場:東京都写真美術館 1階ホール  
定員:190名

※両日共に当日午前10時より1階受付にて本展览会チケットをお持ちの方に整理券を配布します。(先着順、番号順入場、自由席)

### ○担当学芸員によるフロアレクチャー

第1・3金曜日 14時～  
※本展览会の半券(当日有効)をお持ちの上、2階展示室入口にお集まりください。

### 事業内容については予告なく変更する可能性があります。

最新情報については当館ホームページをご覧ください。

## △同時開催

古屋誠一「Aus den Fugen」展  
会期:2010年5月21日(金)～8月31日(火)  
会場:ヴァンジ影刻庭園美術館 企画展アートスペース  
静岡県駿東郡長泉町クレマチスの丘347-1 お問合せ:055-989-8785  
休館日:水曜日(祝日の場合は、翌日休)／開館時間:10:00～18:00  
アクセス:JR三島駅より無料シャトルバスあり

写真はすべて東京都写真美術館 ©Seiichi Furuya

 東京都写真美術館

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内  
Tel:03-3280-0099 [www.syabi.com](http://www.syabi.com)



●JR恵比寿駅口改札より徒歩7分。東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分。  
●当館には専用の駐車場はございません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。